2026 年 11 月 4 日
オリックス・ホテルマネジメント株式会社
立命館アジア太平洋大学
別府温泉 杉乃井ホテル

オリックス・ホテルマネジメント×APU の産学連携
学生考案の料理や装飾など 4 つの企画を提供開始
～杉乃井ホテルのビュッフェレストランを活用した問題解決型学習プログラム～

オリックス・ホテルマネジメント株式会社（本社：東京都港区、社長：似内 隆晃）、立命館アジア太平洋大学（所在地：大分県別府市、学長：米山 裕、以下「APU」）および別府温泉 杉乃井ホテル（所在地：大分県別府市、総支配人：鞍馬 達也、以下「杉乃井ホテル」）は、2026 年 11 月 4 日（水）～11 月 30 日（月）の期間、杉乃井ホテル内のビュッフェレストランにて、学生が考案した 4 つの企画を提供しますのでお知らせします。



学生が考案した MAP「シーダパレス GUIDE」



産学連携プログラム シーダパレス現地調査の様子

オリックス・ホテルマネジメント、APU および杉乃井ホテルは、2021 年から将来の観光産業や地域の価値創造に貢献する人材の育成および地域の活性化を目的に、産学連携に取り組んでいます。

2026 年 4 月に開始した今年度の産学連携プログラムでは、オリックス・ホテルマネジメントが運営する杉乃井ホテル内のビュッフェレストラン、ワールドダイニング「シーダパレス」（以下「シーダパレス」）を題材に、問題解決型学習（PBL※）プログラムを実施しました。杉乃井ホテル社員へのヒアリングやシーダパレスにおける現地調査などを通して、学生が顧客体験を多角的に調査・分析し、顧客満足度の向上を目指す 4 つのコンテンツを企画しました。

11 月 4 日（水）～30 日（月）の期間、学生が制作した MAP「シーダパレス GUIDE」を掲示し、お子さまがレストラン内を巡りながら世界について学べる冊子「世界旅行パスポート」を配布します。さらに、期間限定メニューとして、親子でつくる参加型メニュー「パニーニ」、メキシコの伝統文化を表現した装飾「タコスコーナー」の「タコス」をお楽しみいただけます。

今後も、オリックス・ホテルマネジメント、APU および杉乃井ホテルは、将来の観光産業を担う人材を育成するとともに、学生の発想を生かした新たな観光資源の創出を通じて、地域活性化に貢献してまいります。

※ PBL：Project Based Learning の略称。自ら問題を発見し解決する能力を養うことを目的とした学習方法。

以 上

＜報道関係者からのお問い合わせ先＞
オリックス株式会社 グループ広報・渉外部 TEL：03-3435-3167
立命館アジア太平洋大学 広報・ブランディングチーム TEL：0977-78-1114

1. 2026 年度の産学連携プログラム 概要

オリックスグループと APU が 2021 年から取り組む産学連携の一環として、杉乃井ホテル内のシーダパレスが抱える課題の解決を目指す PBL プログラムを 2026 年 4 月に開始しました。APU サステイナビリティ観光学部の YOUN Seung Ho（ヨン スン ホ）准教授のゼミに所属する学生 21 名が 4 チームに分かれ、シーダパレスで提供する企画を立案し、実装に向けて取り組みました。

■PBL プログラムで学生が取り組んだテーマ

シーダパレスにおける顧客満足度の向上を目指し、①「楽しい」「また来たい」と思う体験の設計、②印象に残る新しいシグネチャーメニューの立案、③家族満足度を高めるお子さま向けコンテンツの創出、④さまざまな国を感じられる国際色豊かな料理の立案、の 4 つのテーマを各チームが検討しました。学生は、杉乃井ホテル社員へのヒアリングやシーダパレスにおける現地調査などを行い、実際の観光・宿泊現場における顧客体験を多角的に調査・分析しました。また、企画の実現に必要なコスト調整やオペレーションの工夫についても社員とともに検討しました。



立命館アジア太平洋大学 サステイナビリティ観光学部
YOUN Seung Ho（ヨン スン ホ）准教授

韓国出身。オーストラリア・クイーンズランド大学研究員、韓国・京畿大学講師・研究員を経て、2017 年より現職。研究分野は観光マーケティング、観光者行動、観光コンテンツ開発、コミュニティツーリズムなど。YOUN ゼミでは、観光マーケティング、観光者心理、経験デザインを軸に、企業や地域との産学連携を通じて、理論と実践を融合させた課題解決と新たな価値の創造に取り組んでいます。

2. ワールドダイニング「シーダパレス」で提供する学生企画 概要

【期　　間】2026 年 11 月 4 日（水）～30 日（月）
【場　　所】杉乃井パレス 2 階 ワールドダイニング「シーダパレス」
【提供内容】産学連携プログラムにて APU 学生が考案した 4 つの企画を提供

（1）待ち時間も楽しめる MAP「シーダパレス GUIDE」



シーダパレス GUIDE（イメージ）

混雑時の待ち時間もご家族でワクワク過ごしてほしいという思いから制作した、レストランの案内 MAP です。おすすめ料理やエリアの魅力を親しみやすいイラストで表現したほか、シーダパレスの魅力やこだわりを紹介するクイズも掲載しています。シーダパレス入口に大型パネルとして設置し、料理やエリアの情報、クイズを楽しみながら、入店前の待ち時間も楽しく過ごしていただけます。さらに、各テーブルにも「シーダパレス GUIDE」を設置し、お食事中もクイズでご家族の会話が弾む工夫を施しました。

(2) 親子でつくる、参加型メニュー「パニーニ」



パニーニ（イメージ）

親子で料理をつくる体験を楽しんでもらいたいとの思いから、朝食限定の参加型メニューとしてイタリア発祥の軽食「パニーニ」を提供します。シーダパレスに並ぶ豊富な料理の中からお好みの具材を選んでパンに挟み、自分好みのパニーニをつくることができます。「自分でできた!」というお子さまの達成感や親子の笑顔が生まれる食体験を提供します。ホイップクリームやミックスベリー、チョコミックスを挟んだ、料理長おすすめの「デザートパニーニ」もぜひお試しください。

(3) 楽しく世界が知れる冊子「世界旅行パスポート」



世界旅行パスポート（イメージ）

世界の多様な料理を通じて、お子さまに新しい発見や喜びを感じていただけるよう、シーダパレス全体を「世界旅行」に見立てた体験冊子「世界旅行パスポート」を制作しました。「ピッツァのヒミツを見つけよう」などの 5 つのミッションに挑戦しながらレストラン内を巡ることで、お子さまが探検気分でお食事を楽しめます。退店時には出口で記念スタンプを押してパスポートを完成させることができ、大切なご旅行の思い出としてお持ち帰りいただけます。

(4) メキシコの伝統文化「死者の日」を感じられる「タコスコーナー」



タコスコーナーで提供するタコス（イメージ）

世界を旅するような食体験を楽しんでほしいという思いから、メキシコの伝統文化「死者の日（ディア・デ・ムエルトス）」に着目した空間演出とメニューを企画しました。マリーゴールドやガイコツをモチーフにした華やかな装飾で「死者の日」の世界観を感じられる限定ブース「タコスコーナー」が登場します。トルティーヤにお好みの具材を自由にのせて自分で仕上げる「タコス」をご用意し、自分で作って食べる楽しさを通して、ご家族の記憶に残る「旅する体験」をご提供します。



■ワールドダイニング「シーダパレス」

杉乃井ホテル内の杉乃井パレス 2 階に位置し、あらゆる世代に喜ばれる工夫を凝らしたビュッフェレストランです。シーダパレスに入ると、円柱の大型水槽で泳ぐ別府湾・豊後水道の魚たちがお出迎えします。イタリア・ナポリの街並みを思わせる開放感あふれる店内には、ビュッフェ形式のメニューがずらりと並び、洋食・中華を中心に、キッズメニュー、スイーツなどの幅広いメニューをお楽しみいただけます。

3. オリックスグループと APU の産学連携 概要

オリックスグループと APU は 2021 年より、将来の観光産業を担う人材の育成と、別府の新たな観光資源の創出による地域活性化を目的に、産学連携を推進しています。これまで、オリックスグループ社員や地方自治体担当者などによる「ゲストレクチャー」や、杉乃井ホテルや別府の観光地の現地調査など、多岐にわたるプログラムを実施してきました。



Multi Cultural Festival 実施の様子

2022 年、2023 年は、学生が主体となり企画から運営までを一貫して行う、杉乃井ホテルの産学連携イベント「Multi Cultural Festival（マルチカルチュラル･フェスティバル）」を開催しました。2024 年～2025 年は、大分市の観光コンテンツである「ホーバークラフト」を題材にした PBL プログラムとして、ホーバークラフト船内やターミナルで放映する観光動画を観光関連事業者とともに制作し、約 1 年間放映しました。

今後も、オリックスグループと APU は、国際色豊かな学生たちと企業の連携を通じて、地域の活性化の実現と、地域や社会に貢献できる人材の育成を目指してまいります。

■別府温泉 杉乃井ホテル 概要

ORIX HOTELS & RESORTS のグループホテルである「別府温泉 杉乃井ホテル」は、別府八湯のひとつ観海寺温泉に位置し、山は鶴見岳の景観を仰ぎ、晴れた日には遠く四国・佐田岬までを望む、圧倒的スケールの温泉リゾートです。自慢の大展望露天風呂「棚湯」や、天空の露天風呂「宙湯」のほか、四季を通じてシェフたちの厳選メニューをお楽しみいただける 3 つのビュッフェレストランをご用意しています。さらに、敷地内には全天候型プール「アクアビート」（夏季限定営業）、屋外型温泉「アクアガーデン」、「SUGINOI BOWL & PARK」などエンターテインメントも充実しています。コンセプトの異なる「宙館」「星館」「虹館」の 3 つの客室棟があり、それぞれの魅力をお楽しみいただけます。

公式ウェブサイト：https://suginoi.orixhotelsandresorts.com/

Instagram 公式アカウント：https://www.instagram.com/beppu_suginoihotel_official/

LINE 公式アカウント：https://page.line.me/?accountId=968pmsgb







■オリックス・ホテルマネジメント株式会社 概要

オリックス・ホテルマネジメントは、オリックスグループの運営事業を担う会社として、国内 29 施設の多種多様な旅館・ホテル、研修施設の運営を行っています（第三者に運営を委託している施設を含む）。運営する施設のうち 15 施設は、事業ブランド「ORIX HOTELS & RESORTS」の施設として、「また行きたい、と思っていただける場所。」をブランドコンセプトに、お越しいただく皆さまのさまざまなライフステージに合わせた体験をお届けしています。また、水族館やふぐ料理店の業務支援も行っています。

ウェブサイト：https://www.orix-realestate.co.jp/hotelmanagement/

ORIX HOTELS & RESORTS ウェブサイト：https://www.orixhotelsandresorts.com/

■立命館アジア太平洋大学 概要

2000 年に「自由・平和・ヒューマニティ」、「国際相互理解」、「アジア太平洋の未来創造」を基本理念に掲げ、大分県別府市に開学した私立大学。世界 121 カ国・地域（2026 年 5 月 1 日時点）出身の外国人留学生が学生の半数を占め、THE 日本大学ランキング 2025 では「国際性」全国 2 位、「教育充実度」全国 3 位の評価を受けています。「アジア太平洋地域を中心としたインパクト創出」「APU コミュニティの拡大と LLL（ライフロング・ラーニング）の展開」「APU の教育・研究の強みを活かした社会課題解決」の 3 つを軸に、多様なステークホルダーとの共創・協働を通じて、持続可能な社会の実現と社会変革を目指しています。

所　在　地：大分県別府市十文字原 1-1
開　　学：2000 年 4 月学部、2003 年 4 月大学院開設
設　置　者：学校法人立命館（大分県、別府市との公私協力による）
ウェブサイト：https://www.apu.ac.jp/home/
（以下、2026 年 5 月 1 日付）
学　生　数：6,699 名（大学院生、非正規生含む）
※ 内、3,274 名は国際学生（留学生）
教　員　数：213 名（専任教員のみ）
※ 内、102 名は外国籍教員



